

# ライトゲーム X ICV 250/300

## ●道糸入力の方法

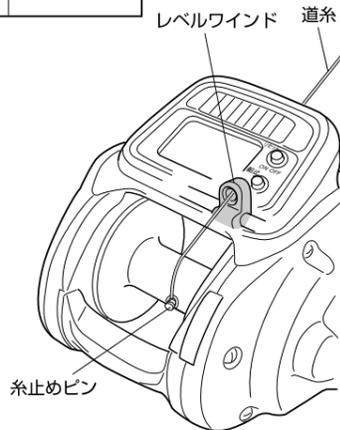
### ■PO 指定入力 「タナセンサーブライト編」

●指定入力とは当社タナセンサーブライトを巻くとき、データをインプットするだけで道糸入力できる便利な方法です。ただし、下巻きをしない下記の号数・長さの場合のみ可能です。

#### ■PE (左上の表示がPEの場合)

250	3号-200m -250m	4号-150m -200m	5号-100m -150m	
300	3号-200m -250m -300m	4号-200m -250m	5号-150m -200m	6号-100m -150m

- 1 道糸をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。
- 2 タナセンサーブライトを最後まで巻きます。  
※糸を巻く時は、約1kgのテンションをかけて巻いてください。



- 3 リセットスイッチを押してカウンターを表示させてください。



- 4 リセットスイッチと底から/棚メモスイッチを同時に6秒間押し続けてください。

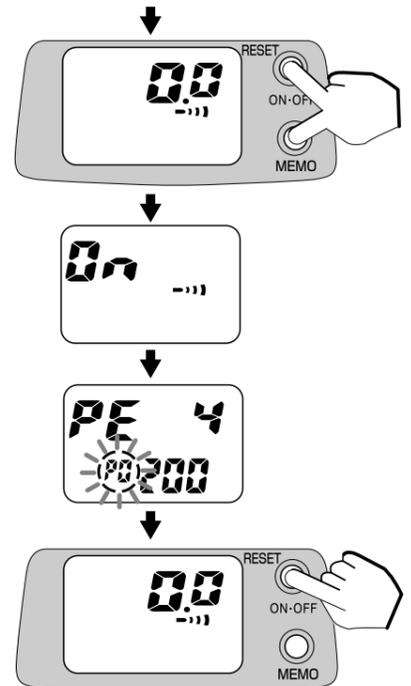
※2秒でアラームON・OFF画面になりますが、そのまま押し続けると道糸設定画面になります。

- 5 初期設定PE4号-200m (250の場合)の画面になります。(POが点滅します。)

- 6 スイッチを押して、糸の設定をしてください。リセットスイッチを押すと数値は上がり、底から/棚メモスイッチを押すと数値は下がります。

- 7 設定ができましたら、リセットスイッチを長押ししてください。アラーム音が鳴り、表示が0.0になれば完了です。

※Errになった場合は、再度入力、又は引出し入力(P3)を行ってください。



## ●IC カウンターご使用上の注意

- ソーラーパネルでの充電を行う際、リールが高温にさらされる場所での充電はおやめください。故障の原因となる場合があります。  
※家庭等での充電時には、海上と異なり水気がないため、リール自体が異常な高温になり、故障の原因となる場合がありますので、長時間放置した状態はさけてください。
- 水中に浸すなど無理なご使用はおやめください。
- 防水性を考え、電池フタは出荷時にしっかりと閉めてあります。電池交換は内部構造が複雑なためアフターサービスへお願い致します。  
※電池のON・OFFはリセットスイッチの操作で行ってください。

- 性能上、真冬(カウンター表示温度-10℃以下)および真夏(カウンター表示温度60℃以上)の際には液晶表示が見にくくなる場合があります。
- 性能上、偏光ガラスの使用は液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 電源ONの時、静電気などの影響により、一瞬液晶表示の一部が点灯することがありますが、故障ではありませんので、安心してお使いください。



注意

ICカウンターが正常な場合でも、使い込んでいくうちにカウンター誤差が生じてきたときには、道糸が伸びていることが考えられます。その際にはお手数ですが再び道糸入力をやりなおしてください。

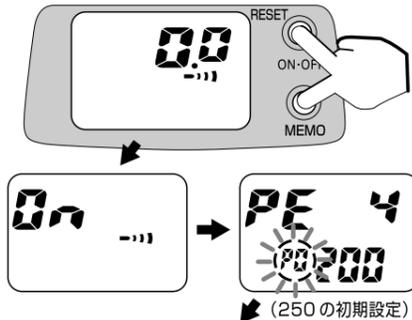
### ■P1 糸長入力 「リールに巻く糸の長さがわかる編」

●50mから600mまでの長さが入力可能です。

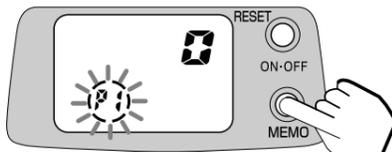
- 1 リセットスイッチを押してカウンターを表示させてください。  
※道糸をレベルウィンドに通してスプールに結んでください。  
※スプール面での糸滑り防止のため必ず糸止めピンに結んでください。



- 2 リセットスイッチと底から/棚メモスイッチを同時に6秒間押し続けてください。  
※2秒でアラームON・OFF画面になりますが、そのまま押し続けると道糸設定画面になります(P0が点滅します。)



- 3 底から/棚メモスイッチを2秒押ししてください。(P1が点滅します。)



- 4 約1kgのテンションをかけて道糸を巻いてください。  
※糸巻きを始めると、上のカウンターの数値がスプールの回転数を示します。



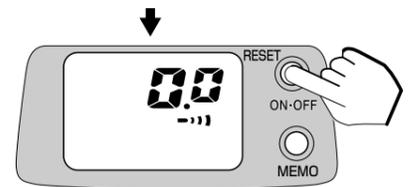
- 5 巻く終わったらリセットスイッチを2秒押ししてください。



- 6 糸の長さを設定をしてください。(設定値は10m単位で50mから600mまでの範囲です。)リセットスイッチを押すと数値は上がり、底から/棚メモスイッチを押すと数値は下がります。

- 7 リセットスイッチを2秒以上してください。アラーム音が鳴り、表示が0.0になれば完了です。

※Errになった場合は、再度入力を行うか、引出し入力(P3)を行ってください。



■ P2 下巻き入力 「下巻き入力編」 ●長さの分かる道糸が 100m 以上必要です。

1 下巻き糸をレベルワインドに通してスプールに結び巻いてください。

2 上糸をしっかり結びます。

3 リセットスイッチを押してカウンターを表示させてください。

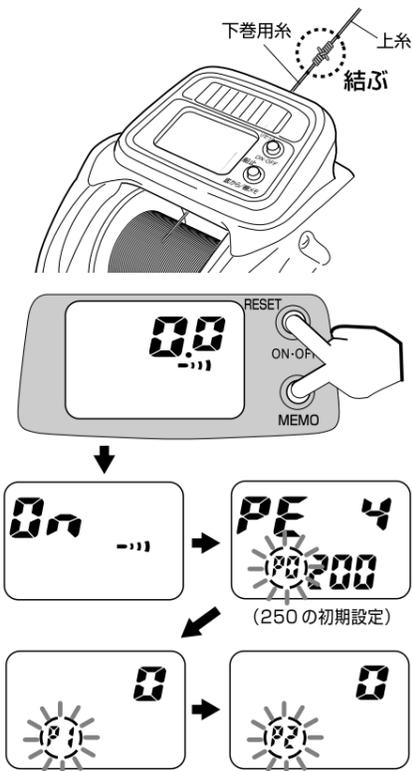
4 リセットスイッチと底から / 棚メモスイッチを同時に 6 秒間押し続けてください。

※ 2 秒でアラーム ON・OFF 画面になりますが、そのまま押し続けると道糸設定画面になります。

5 底から / 棚メモスイッチを 2 秒押ししてください。(P0 が点滅します。)

6 底から / 棚メモスイッチを 2 秒押ししてください。(P1 が点滅します。)

7 底から / 棚メモスイッチを 2 秒押ししてください。(P2 が点滅します。)



8 テンションをかけて残り 100m になるまで道糸を巻いてください。

※糸巻きを始めるとカウンターの数値がスピールの回転数を示します。

9 リセットスイッチを 2 秒押ししてください。P2 が点滅し、下のカウンターが 50 になります。

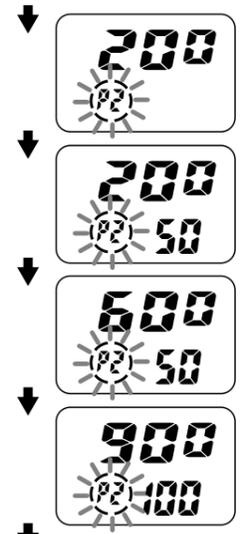
10 テンションをかけて糸の長さに注意しながら 50m 巻いてください。

11 リセットスイッチを 2 秒以上押ししてください。P2 が点滅し、下の数字が 100 になります。

12 テンションをかけて糸の長さに注意しながら残りの 50m 巻いてください。

13 リセットスイッチを 2 秒以上して表示が 0.0 になれば完了です。

**注意** ・PE2 号未満の細糸は入力することができません。



■ P3 引出し入力 「引出し入力編」 ●道糸を巻き終った状態から引出して入力する方法です。ただし、長さの分かる道糸が 100m 以上必要です。

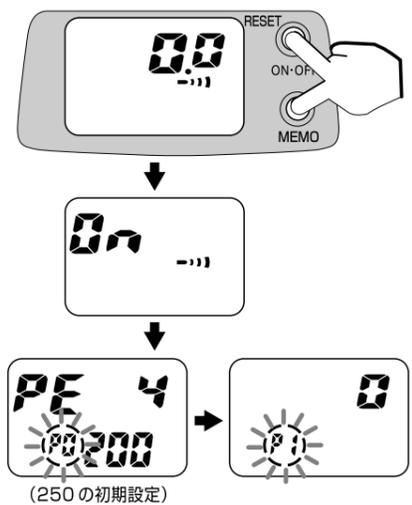
1 リセットスイッチを押してカウンターを表示させてください。

2 リセットスイッチと底から / 棚メモスイッチを同時に 6 秒間押し続けてください。

※ 2 秒でアラーム ON・OFF 画面になりますが、そのまま押し続けると道糸設定画面になります。

※初期設定 PE4 号 - 200m (250 の場合) の画面になります。(P0 が点滅します。)

3 底から / 棚メモスイッチを 2 秒押ししてください。(P1 が点滅します。)



4 底から / 棚メモスイッチを 2 秒押ししてください。(P2 が点滅します。)

5 底から / 棚メモスイッチを 2 秒押ししてください。(P3 が点滅します。)

6 糸の長さに注意しながら 50m 引出します。

7 リセットスイッチを 2 秒以上押ししてください。下のカウンターの数値が 100 になります。

8 糸の長さに注意しながら、さらに 50m 引出します。

9 リセットスイッチを 2 秒以上押ししてください。上のカウンターの数値が 100 になります。

10 引出した糸を巻き取り完了です。  
※ Err になった場合は、底から / 棚メモスイッチを長押しすれば、0.0 に戻ります。

